



## 平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイフィスジャパン  
 コード番号 7833 URL <http://www.ifis.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大沢 和春  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 野口 祥吾  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-6825-1250

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	3,161	16.9	430	87.1	437	85.1	278	74.1
26年12月期第3四半期	2,703	7.8	229	15.3	236	10.9	160	12.3

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 276百万円 (72.7%) 26年12月期第3四半期 160百万円 (9.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	28.84	28.83
26年12月期第3四半期	16.57	16.56

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	2,875	2,317	80.6	239.89
26年12月期	2,634	2,107	80.0	218.22

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 2,317百万円 26年12月期 2,107百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年12月期	—	2.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	5.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年12月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	16.0	550	44.7	550	40.1	360	35.4	37.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	10,242,000 株	26年12月期	10,242,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	582,237 株	26年12月期	582,237 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	9,659,763 株	26年12月期3Q	9,655,763 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策による企業収益の増加、雇用や所得環境の改善など、景気は緩やかながらも回復基調を維持しております。一方で、新興国経済の成長懸念や、先進国における金融政策の動向など、株式市場を含めた日本経済の先行きに対する不安定要素もあり、楽観視できない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、金融市場が引き続き好調を維持していることを受けて、投資信託関連や証券会社向けサービスが順調に業績を伸ばすとともに、金融関連以外の分野においても事業会社向け受託開発が好調に推移してきております。また、平成27年2月の事業譲受により「W2Pクラウド」「楽だねonline」等の新たな事業を追加し、サービスラインナップの充実を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,161百万円(前年同期比457百万円増、16.9%増)、営業利益は430百万円(前年同期比200百万円増、87.1%増)となりました。また、経常利益は437百万円(前年同期比201百万円増、85.1%増)、四半期純利益は278百万円(前年同期比118百万円増、74.1%増)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### <投資情報事業>

証券会社向けシステムソリューションが、大手証券会社向けサービスを中心に業績を大きく伸ばすとともに、『IFIS Research Manager』(アイフィス・リサーチ・マネージャー)や『IFIS Consensus Manager』(アイフィス・コンセンサス・マネージャー)、資本市場関係者向けリアルタイムニュースなどの主力商品が着実に業績を伸ばしてきております。

その結果、売上高は582百万円(前年同期比68百万円増、13.3%増)、営業利益は309百万円(前年同期比77百万円増、33.1%増)となりました。

#### <ドキュメントソリューション事業>

株式市場の活況に伴い、証券調査レポートやIR関連印刷物の受注量が増加傾向に転じ、関連する配送関連事業も増収に転じるなど明るい兆しが見えてきております。また、今年2月よりW2Pクラウドサービス等の新たなサービスを追加し、事業内容の拡充を図ってまいりました。

その結果、売上高は777百万円(前年同期比109百万円増、16.5%増)、営業利益は98百万円(前年同期比33百万円増、51.9%増)となりました。

#### <ファンドディスクロージャー事業>

投資信託市場は、株式市場の好調と円安基調が継続していることを受けて、投資信託ファンド数及び純資産総額ともに増加傾向が続いております。これらの影響により当社における投資信託関連の印刷受注量は昨年に引き続き好調を維持しており、業績を着実に伸ばしております。また、確定拠出年金向けシステムソリューションサービスや印刷サービスが業績を拡大しております。

その結果、売上高は1,210百万円(前年同期比159百万円増、15.2%増)、営業利益は307百万円(前年同期比78百万円増、33.9%増)となりました。

#### <ITソリューション事業>

主力事業である証券・金融業向けシステムソリューションサービスが堅調に推移するとともに、事業会社向けの受託開発が業績を大きく伸ばしております。

その結果、売上高は581百万円(前年同期比116百万円増、25.1%増)、営業利益は26百万円(前年同期比15百万円増、136.7%増)となりました。

#### <その他事業>

「データ化サービス」や「ECワンストップサービス」などの提供を開始し、より利便性の高いサービス内容の追求に従事しております。

その結果、売上高は10百万円(前年同期比3百万円増、55.0%増)、営業損失は43百万円(前年同期は営業損失21百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産残高は、前連結会計年度末に比べ240百万円増加し、2,875百万円となりました。

流動資産は165百万円増加し、2,388百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が194百万円増加する一方で、受取手形及び売掛金が24百万円減少したことによるものであります。固定資産は74百万円増加し、487百万円となりました。主な要因は、事業譲受などに伴いのれんが59百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債残高は、前連結会計年度末に比べ31百万円増加し、558百万円となりました。

流動負債は30百万円増加し、541百万円となりました。主な要因は、買掛金が7百万円、未払法人税等が17百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は0百万円増加し、16百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債が0百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末に比べ209百万円増加し、2,317百万円となりました。主な要因は、四半期純利益278百万円の計上と、剰余金の配当67百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月25日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,729,304	1,924,078
受取手形及び売掛金	412,032	387,323
仕掛品	21,309	21,504
その他	60,331	55,870
貸倒引当金	△793	△703
流動資産合計	2,222,184	2,388,072
固定資産		
有形固定資産	42,273	37,077
無形固定資産		
のれん	2,483	62,087
ソフトウェア	106,105	105,772
ソフトウェア仮勘定	2,450	4,037
その他	1,469	1,469
無形固定資産合計	112,508	173,367
投資その他の資産	257,685	276,800
固定資産合計	412,468	487,245
資産合計	2,634,652	2,875,317
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	167,777	174,891
未払法人税等	76,455	94,411
賞与引当金	12,991	45,201
その他	253,192	226,652
流動負債合計	510,417	541,156
固定負債		
退職給付に係る負債	14,011	14,416
その他	2,223	2,480
固定負債合計	16,235	16,896
負債合計	526,652	558,053
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	382,510	382,510
資本剰余金	438,310	438,310
利益剰余金	1,347,482	1,558,416
自己株式	△77,928	△77,928
株主資本合計	2,090,373	2,301,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	△328
為替換算調整勘定	17,618	16,285
その他の包括利益累計額合計	17,626	15,956
純資産合計	2,107,999	2,317,264
負債純資産合計	2,634,652	2,875,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,703,984	3,161,923
売上原価	1,769,859	1,984,064
売上総利益	934,125	1,177,859
販売費及び一般管理費	704,179	747,550
営業利益	229,945	430,309
営業外収益		
受取利息	1,998	2,182
受取配当金	426	116
持分法による投資利益	1,432	3,792
為替差益	1,941	68
その他	593	999
営業外収益合計	6,392	7,159
営業外費用		
支払利息	—	44
その他	14	17
営業外費用合計	14	61
経常利益	236,323	437,407
特別損失		
固定資産除却損	29	186
特別損失合計	29	186
税金等調整前四半期純利益	236,293	437,220
法人税、住民税及び事業税	75,904	147,367
法人税等調整額	1,442	11,300
法人税等合計	77,346	158,667
少数株主損益調整前四半期純利益	158,947	278,552
少数株主損失(△)	△1,094	—
四半期純利益	160,041	278,552

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	158,947	278,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111	△335
持分法適用会社に対する持分相当額	1,460	△1,333
その他の包括利益合計	1,349	△1,669
四半期包括利益	160,296	276,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,390	276,883
少数株主に係る四半期包括利益	△1,094	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	投資情報 事業	ドキュメン トソリューション 事業	ファンドデ ィスクロー ジャー事業	I Tソリュ ーション 事業				
売上高								
外部顧客への売上高	514,049	667,813	1,050,878	464,687	6,554	2,703,984	—	2,703,984
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,000	20,228	40	19,660	15	40,944	△40,944	—
計	515,049	688,042	1,050,919	484,347	6,570	2,744,928	△40,944	2,703,984
セグメント利益又は 損失(△)	232,612	64,668	229,904	11,236	△21,213	517,208	△287,262	229,945

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データベース等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△287,262千円には、セグメント間取引消去△1,356千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△285,906千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	投資情報 事業	ドキュメン トソリューション 事業	ファンドデ ィスクロー ジャー事業	I Tソリュ ーション 事業				
売上高								
外部顧客への売上高	582,222	777,783	1,210,466	581,293	10,157	3,161,923	—	3,161,923
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,000	22,346	—	18,102	—	41,449	△41,449	—
計	583,222	800,129	1,210,466	599,396	10,157	3,203,373	△41,449	3,161,923
セグメント利益又は 損失(△)	309,633	98,217	307,940	26,595	△43,506	698,879	△268,570	430,309

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データベース等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△268,570千円には、セグメント間取引消去△1,601千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△266,968千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。